

総務委員会資料

所管事務の調査（報告）

川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェアの取組状況等について

- 資料 1 川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェアの取組状況について
- 資料 2 川崎市市制 100 周年記念事業基本計画
Colors, Future! Actions ガイド【概要版】（案）
- 資料 3 市制 100 周年に向けた『かわさきスペシャルサポーター』制度
- 参考資料 1 川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会 構成団体名簿
- 参考資料 2 川崎市市制 100 周年記念事業基本計画
Colors, Future! Actions ガイド（案）

令和 4 年 8 月 2 5 日

総 務 企 画 局

1 これまでの経過

(1) 市制100周年記念事業

令和4年3月 「川崎市市制100周年記念事業の基本的な考え方」策定

・市制100周年という歴史的な節目に向けて、市全体を盛り上げるため、そして市制100周年記念事業を過性のイベントとしないため、さらには「あたらしい川崎」を生み出していくさまざまな施策を展開していくにあたっての基本的な考え方

基本方針

- (1) 本市ブランドメッセージへの共感を喚起する。
- (2) 新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。
- (3) 市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

実施期間

記念事業期間：令和6（2024）年4月1日～令和7（2025）年3月31日

(2) 全国都市緑化かわさきフェア

令和4年2月 「全国都市緑化かわさきフェア基本計画骨子」策定

・かわさきフェアでは、みどりが持つポテンシャルを効果的に活用し、これまで培ってきた川崎の強みや各地域の特色を活かしながら、各分野の取組と連携して、多様な主体がつながり、行動するきっかけとする市民総参加型のフェアとなるよう、フェア開催以降にもつながる様々な取組を、フェア開催前から展開していく。

名称

第41回 全国都市緑化かわさきフェア

主催者等

主催者：川崎市、公益財団法人都市緑化機構
実施主体：川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会（以下「実行委員会」という）

開催期間

令和6年10月中旬～11月上旬、令和7年3月上旬～3月下旬

会場

コア会場：富士見公園、等々力緑地、生田緑地
協賛連携会場等：駅、商業施設、民有空地、区役所、緑化推進重点地区、公園緑地、バーチャル会場等

2 実行委員会の組織に向けた取組

「基本的な考え方」を踏まえ、オール川崎市の組織体である実行委員会の設立に向け、次のとおり取組を推進

令和4年6月 本市に縁のある団体・企業等に実行委員会参画に向けた案内を開始（約300団体）

令和4年7月 実行委員会の設立に向けて準備会を設立、協議

準備会の概要

①目的

市制100周年記念事業及び全国都市緑化かわさきフェアをオール川崎市で推進する実行委員会の設立に向けて、準備・検討を行う。

②開催回数

全2回（7/5、8/3）

③準備会会長

伊藤 副市長

④構成団体（計15団体） ※公益性の高い団体等で構成

| | | |
|-----------------|-----------------|--------------------|
| 川崎市 | 川崎市全町会連合会 | 公益財団法人川崎市産業振興財団 |
| 一般社団法人川崎市観光協会 | 川崎市総合文化団体連絡会 | 公益財団法人川崎市文化財団 |
| 一般社団法人川崎市商店街連合会 | 川崎商工会議所 | 公益財団法人かわさき市民活動センター |
| 川崎工業振興倶楽部 | 川崎信用金庫 | 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 |
| 川崎市工業団体連合会 | 公益財団法人川崎市国際交流協会 | セレサ川崎農業協同組合 |

⑤協議事項

推進体制、市制100周年記念事業コンセプト、緑化フェアのテーマ・ロゴの考え方等

3 実行委員会の概要

(1) 目的

令和6年に迎える市制100周年の歴史的な節目に、本市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有するとともに、この契機を次の100年に向けて「あたらしい川崎」を生み出していくスタートラインとすることを目指し、オール川崎市で市制100周年記念事業の積極的かつ円滑な推進を図るため、必要な事業等を行うとともに、全国都市緑化かわさきフェアを開催し、都市緑化に関する意識の高揚、知識の普及等を図ることにより、都市緑化を推進し、もって緑豊かな潤いのあるまちづくりに寄与する。

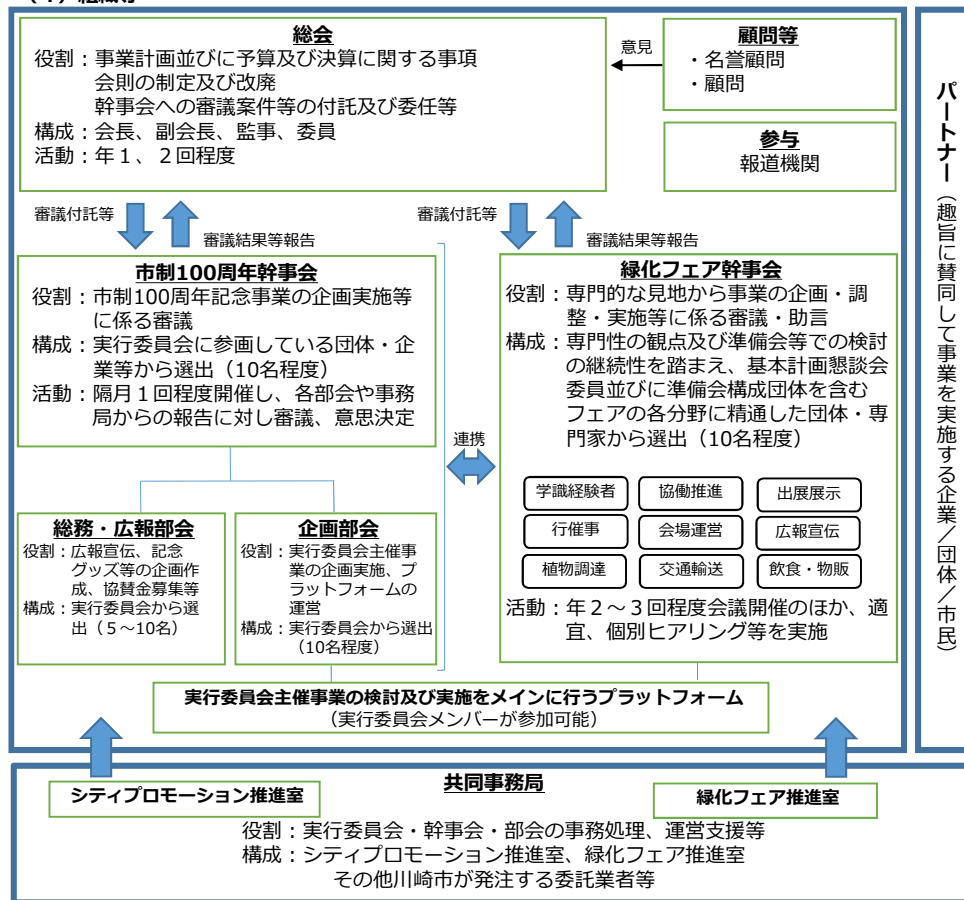
(2) 事業

- ① 実行委員会が主体となつて行う記念事業の企画及び実施に関すること。
- ② フェアの企画、準備、開催及び運営に関すること。
- ③ 趣旨に賛同する団体・企業等が主体となつて行う記念事業の承認に関すること。
- ④ 記念事業、フェアの広報及び啓発に関すること。
- ⑤ その他、目的を達成するために必要な事業に関すること。

(3) 委員要件（①～④のいずれかに該当。入会は随時可能）

- ① 次のいずれにも該当する団体・企業等
記念事業及びフェアの目的に賛同/市内に事業所や拠点がある又は市内で活動/暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有しない/風俗営業に該当する事業等を行わない/法人市民税等の滞納なし/法令遵守/公序良俗に反しない
- ② 経済・観光団体、造園・緑化団体、花き・園芸団体等の団体
- ③ 関係行政機関
- ④ その他関係機関、団体、フェア開催の関係者

(4) 組織等



4 設立総会及び第1回総会の概要

- (1) 日時
令和4年9月1日（木）15時30分～16時40分（予定）
- (2) 開催方法
ハイブリッド形式（対面開催、オンライン併用）
- (3) 場所
川崎市産業振興会館ホール（幸区堀川町66-20）
- (4) 出席人数（予定）
262名（会場出席206名、オンライン出席56名）※8/22現在
- (5) 次第（予定）
 - ア 設立総会
 - ・市長プレゼンテーション
 - ・スペシャルサポーター発表
 - ・来賓紹介、あいさつ
 - ・議事（実行委員会の設立等）
 - ・役員等紹介、あいさつ
 - イ 第1回総会
 - ・議事（市制100周年記念事業基本計画、事業計画、予算等）

参画団体数

268団体
（顧問を除く）
8月22日現在



《参考》実行委員会役員及び顧問等（予定）

役員

会長
市長

副会長
市議会議長、商工会議所会頭、
3副市長、全町内会連合会会長、
市社会福祉協議会会長、
総合文化団体連絡会理事長、
都市緑化機構理事長（緑化フェア担当）

監事
市会計管理者、
都市緑化機構事務局長
（緑化フェア担当）

顧問等

名誉顧問
国土交通大臣（緑化フェア担当）

顧問
国土交通省都市局長（緑化フェア担当）
関東地方整備局長（緑化フェア担当）
神奈川県知事（緑化フェア担当）
都市緑化機構会長（緑化フェア担当）
斎藤文夫氏
藤嶋昭氏
東京都市大学・環境学部
特別教授 涌井史郎氏（緑化フェア担当）

5 市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア 今後のスケジュール

| 項目 | 令和4年度 | | | | 令和5年度 | | | | 令和6年度 | | 令和7年度 |
|----|----------------------|---------------------------------|------------------|-------------------------------|-----------------|--------------------|----------|--------------------|--|------------------|-----------------|
| | 4～6月 | 7～9月 | 10～12月 | 1～3月 | 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 4-9月 | 10-3月 | |
| 体制 | 総会 | 準備会 7/5, 8/3 | 9/1 第1回 総会 | ● 総会② | ● 総会③ | | ● 総会④ | | ● 総会⑤ | | ● 総会⑥ |
| | 100周年 幹事会 (部会) | | 連携 | 幹事会：隔月程度開催予定 部会：月1回程度開催予定 | | | | | | | |
| | フェア 幹事会 | | | 年2～3回程度の会議開催の他、適宜、個別ヒアリング等を実施 | | | | | | | |
| 取組 | 市制100 周年記念 事業 | 基本計画 検討 | ● 基本計画 策定 | 事業提案等の募集 | 調整 | ● 実施計画 策定・公表 | 追加募集 | ● 実施計画 改定・公表 | 市制100周年記念事業 の実施 ①実行委員会主催事業 ②市主催事業 ③実行委員会に参加する市民、団体、 企業等による事業 ④趣旨に賛同する市民、団体、企業 等（パートナー）による事業 ★7/1記念式典 | | 取組の 継続・発展 |
| | | 実行委員会主催事業、広報、協賛金等の検討調整 | | | | | | | | PR事業等の実施 | |
| | フェア | 協働・共創の取組の検討・実施（可能なものから随時、取組に着手） | | | | | | | | 10月 フェア 開催 | 3月 フェア 開催 |
| | 基本・実施計画策定準備 | | | | 計画策定 (～R5.8) | 会場準備等 | | | | 緑化祭 | |
| | | | | | | | | | 全国都市緑化祭（皇室行事）開催準備 | | |

「Colors, Future! Actions ガイド」は、令和6（2024）年7月1日に迎える市制100周年という歴史的な節目に向けて、「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」が策定します。記念事業を一過性のイベントとせず、「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとするために、コンセプトや展開などの記念事業の概要をオール川崎市で共有し、さまざまな主体による記念事業の検討につなげ、多様で多彩な事業を生み出していきます。

1 記念事業の概要

（1） 記念事業のコンセプト

コンセプト：「Colors,Future! いろいろって、未来。」

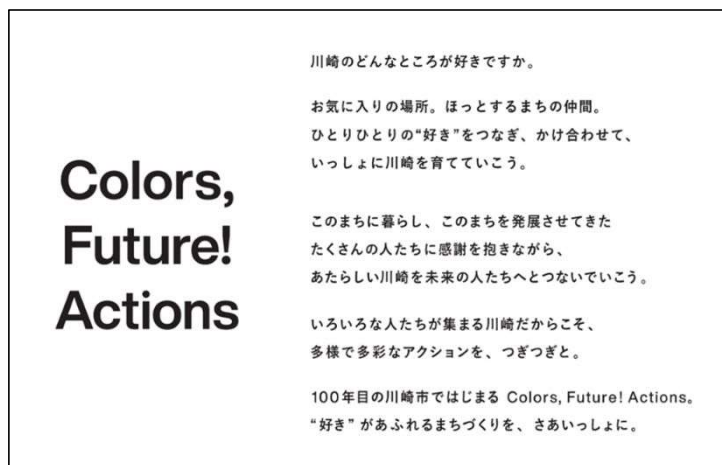
川崎市ブランドメッセージ「Colors,Future! いろいろって、未来。」の実行による未来の可能性の場づくりをしていくことで、さまざまな活動や価値が生まれ、この先100年に向けた川崎市の成長の機会にします。



（2） 記念事業のプラットフォーム・ステートメント

記念事業プラットフォーム：「Colors,Future! Actions」

コンセプトを具現化する場の設定や活動を記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」と総称して、市民一人ひとり・企業・団体等が自由に参加できる活動の場を設け、市内のさまざまな主体が重なりあい、つながりあいながら、記念事業を「Action」として展開していきます。



（3） 記念事業プラットフォームのロゴマーク

記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」のロゴマークを制作し、記念事業のシンボルとして広くPRします。



（4） 記念事業の展開

① 「Colors, Future! Actions」取組イメージ

市内のさまざまな主体が、既存の取組も含め記念事業のコンセプトを踏まえた多様で多彩な「Action」を展開していきます。

② 15のActionテーマ（ラベリング）

「Colors,Future! Actions」に関わるさまざまな主体が、自分ならどんなActionができそうか企画・検討しやすくするために、「より川崎をよくする」取組の“目印”を15個示して、「Actionテーマ」として設定します。

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



③ Actionテーマ使用(取組推進)イメージ

生み出されたさまざまなActionに関連するActionテーマのラベル(複数の選択が可)を実行委員会から各主体に配布し、ホームページ等で分かりやすく発信します。また、市民、企業、団体、市等は、Action実施時の各種広報においてテーマのラベルを使用すること等ができます。
 なお、市民等はラベルにより自分の興味があるActionを検索して、参加・体験することができます。

(5) 実施期間

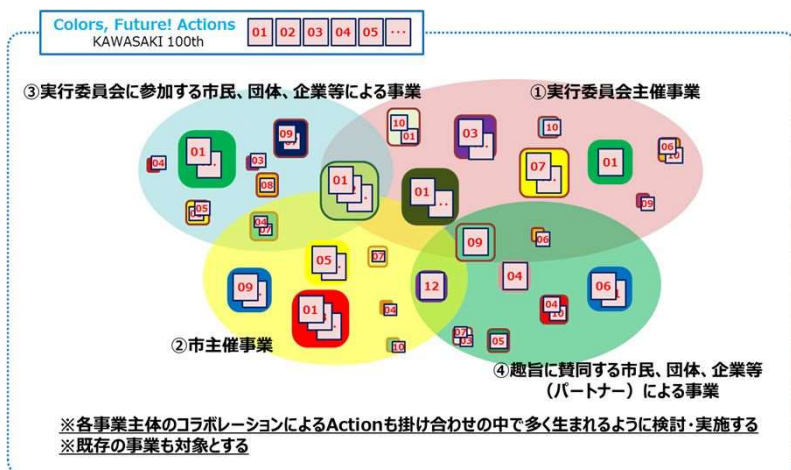
記念事業期間：令和6(2024)年4月1日～令和7(2025)年3月31日
 それ以前についても、準備期間として、市制100周年に向けて市全体の機運を高めるためのPR事業等の実施や記念事業に向けたさまざまな活動等を行います。

(6) 時期ごとの目的・事業

| | 準備期間 (令和5(2023)年度) | 記念事業期間 (令和6(2024)年度) |
|--------|--|---|
| 目的 | 「川崎を知ろう」 | 「記念事業に関わって」 →「川崎を好きになろう」 |
| PR事業 | 記念事業に多くの市民が参加や参画してもらえるように、またオール川崎市で市制100周年を祝うことができるように「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRを中心に実施 | 「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRとともに、多彩なActionの取組を広報し、記念事業に関わってもらうPRを実施 |
| Action | 令和6年度の記念事業実施に向けて先導していくAction(単発事業・イベントではなく、翌年度にむけて熱量をあげていくAction) | 記念事業のコンセプトを踏まえた多彩なAction |

(7) 記念事業構成

①実行委員会主催事業、②市主催事業、③実行委員会に参加する市民、団体、企業等による事業、④趣旨に賛同する市民、団体、企業等(パートナー)による事業で構成されます。



実行委員会ホームページの開設後、各主体が検討した事業の募集を行っていきます。

今後の事業募集のスケジュール(予定)

- 令和4(2022)年10月頃～12月頃 事業提案の募集⇒令和4年度末に実施計画に反映
- 令和5(2023)年7月頃～12月頃 事業提案の募集⇒令和5年度末の実施計画改定に反映
- 令和6(2024)年度も随時事業提案の受付を行い、実施計画に追加

(8) 全国都市緑化かわさきフェア

市制100周年記念の象徴的事業として、全国都市緑化かわさきフェアを開催します。

- 統一主題「みどりで、つながる。みんなが、つながる」
- 愛称「Green For All KAWASAKI 2024」
- シンボルマーク

「Colors,Future! Actions」の取組の一つである「Green For All」を表現するため、みどりをツールに、人と人、人と暮らしが緩やかにつながっていく様子を、区の数である7枚の葉を重ね、市民の活動(アクション)がさらに広がっていくイメージを、多彩な色でロゴ全体を花に見たてて表現。



2 記念事業の実施体制・スケジュール

(1) 実施体制

令和6(2024)年度に開催する「全国都市緑化かわさきフェア」を象徴的な事業として、一体的な展開を図っていくため、緑化フェアと合同の実行委員会を設立し、推進します。

(2) 基本方針

令和4(2022)年3月に川崎市が策定した「川崎市市制100周年記念事業の基本的な考え方」に基づき、次のとおり定めます。

- 川崎市ブランドメッセージへの共感を喚起する。
- 新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。
- 市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

(3) 広報計画・協賛計画

実行委員会総務・広報部会と緑化フェア幹事会が連携して検討し、実施計画に反映します。

(4) スケジュール

| 項目 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | | | | 令和6年度 | | 令和7年度 |
|-------------|--------|--------|------------------------|-------|-----------|------|--------|-----------|--|----------|
| | 4～6月 | 7～9月 | 10～12月 | 1～3月 | 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 4-9月 | 10-3月 |
| 市制100周年記念事業 | 基本計画検討 | 基本計画策定 | 事業提案等の募集 | 調整 | 実施計画策定・公表 | 追加募集 | | 実施計画改定・公表 | 市制100周年記念事業の実施 ①実行委員会主催事業 ②市主催事業 ③実行委員会に参加する市民、団体、企業等による事業 ④趣旨に賛同する市民、団体、企業等(パートナー)による事業 | 取組の継続・発展 |
| | | | 実行委員会主催事業、広報、協賛金等の検討調整 | | | | | | | ★7/1記念式典 |
| | | | | | PR事業等の実施 | | | | | |

1 かわさきスペシャルサポーターの目的

若年層から絶大な支持があり、発信力が高く、川崎にゆかりのある個人や団体と連携することにより、若者がまちに関心を持ち、関わるきっかけを創出し、市制100周年を契機とした、市民の「川崎への愛着・誇り(シビックプライド)」の醸成、及び川崎の対外的な認知度やイメージ向上を図る。

かわさきスペシャルサポーター

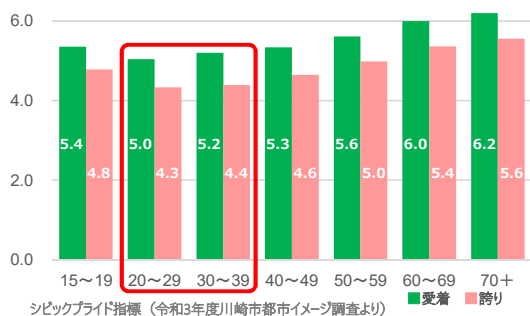
サポート＝支えあい、元気づける。
若い世代の市民とともに、スペシャルなアクションで、川崎を盛り上げ、元気づけていく。

若年層のシビックプライド指標が他世代と比較し低いことが課題に

「都市イメージ調査」から、20～30歳代のシビックプライド指標の数値が他世代と比較して低いことが判明している(右表)。

また、SNS等が主要情報源となる若年層は、「川崎市の情報を受け取るために 普段 利用する情報源」として複数選択肢がある中で「どれもなし」と回答した割合が最も高い結果。

若年層に対する情報発信が課題となっている。



2 かわさきスペシャルサポーターの資格要件・任期等

【資格要件】つぎの要件を満たすものを、

- 制度の目的に賛同する個人または団体
- 川崎市出身、または川崎市にゆかりがあり、市に対する愛着が高い
- 若年層から絶大な支持があり、発信力が高い



【任期】3年間(再任可)

※定数の規定はなく、第1弾発表以降も、多様なジャンルから追加選定していく予定。

3 かわさきスペシャルサポーターの活動

任期中は、市制100周年を見据えながら以下の活動を行う。

(1) スペシャルサポーター公式SNS等を活用した情報発信

スペシャルサポーター自らのSNSアカウントや、日常の活動のなかで、本制度に関する情報、市のイメージアップに寄与する情報などを効果的に発信する。

(2) スペシャルサポーターと市民とのコラボ事業の実施

市民の参加とつながり、共感を生むような、“わくわく”する事業を若年層の市民との協働で実施することにより、川崎の可能性や多様性を発信する。

具体的には、スペシャルサポーターの持っている世界観や活動ジャンルに沿ったものを検討。

令和6年度の市制100周年に向けて取組を進める。

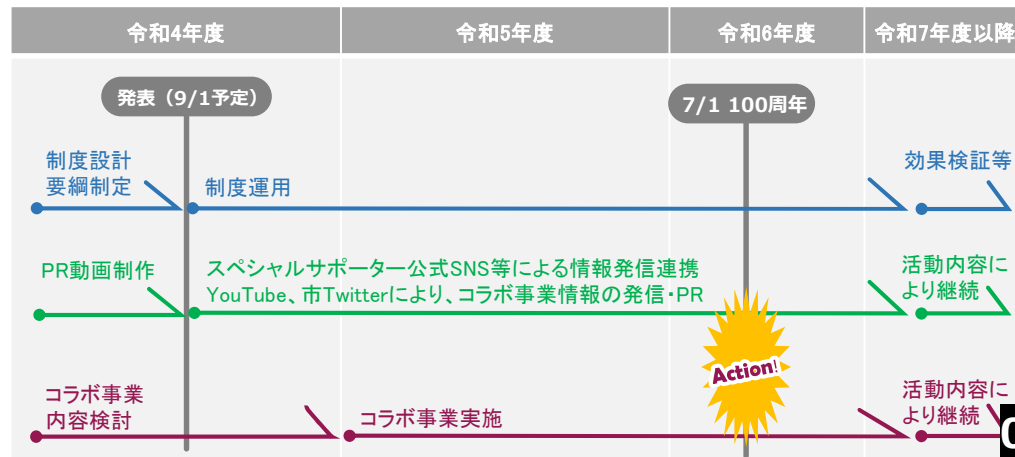


(3) イベントへの出席、広報媒体への出演

(4) その他、シビックプライド醸成や川崎の認知度・イメージ向上に寄与する取組

※イベント出演等に対して、謝礼金30,000円を支給する(SNS等による情報発信は除く)。

4 今後の予定



川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会 構成団体名簿

2022/8/22

1/4

| | | |
|-----------------------|--|---------------------|
| 麻生区文化協会 | 一般社団法人川崎市薬剤師会 | 神奈川県ビルメンテナンス協会川崎支部 |
| アジア航測株式会社 | 一般社団法人川崎青年会議所 | 神奈川中央交通株式会社 |
| 味の素株式会社川崎事業所 | 一般社団法人川崎塗装業協会 | 株式会社岩田屋 |
| アフラック生命保険株式会社 | 一般社団法人川崎読売会 | 株式会社エリアブレイン |
| イオンリテール株式会社南関東カンパニー | 一般社団法人日本ハンギングバスケット協会神奈川支部 | 株式会社カリヨン・カンパニー |
| 生田緑地マネジメント会議 | 稲毛神社 | 株式会社川崎フロンターレ |
| 一般財団法人川崎沖縄県人会 | INTERNATIONAL STREET FESTIVAL KAWASAKI 実行委員会 | 株式会社ケイエスピー |
| 一般財団法人川崎市保育会 | 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム | 株式会社チッタエンタテイメント |
| 一般財団法人川崎市母子寡婦福祉協議会 | NECレッドロケッツ | 株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース |
| 一般財団法人川崎市まちづくり公社 | ENEOS株式会社 | 株式会社日本政策投資銀行 |
| 一般社団法人神奈川県造園業協会 | エリアマネジメント組織鹿島田デイズ | 株式会社イータウン |
| 一般社団法人神奈川県バス協会 | 小田急電鉄株式会社 | 株式会社井出コーポレーション |
| 一般社団法人川崎市商店街連合会 | 小田急バス株式会社 | 株式会社カジノヤ |
| 一般社団法人川崎市観光協会 | 小田急不動産株式会社 | (株)住販サービス 川崎日航ホテル |
| 一般社団法人川崎市弘済会 | 「音楽のまち・かわさき」推進協議会 | 株式会社スピーク |
| 一般社団法人川崎市助産師会 | かわさきファズ株式会社 | 株式会社セブン-イレブン・ジャパン |
| 一般社団法人川崎市電設工業会 | ガールスカウト川崎市連絡会 | 株式会社デイ・シイ |
| 一般社団法人JFTD | 学校法人昭和大学 | 株式会社東急モールズデベロップメント |
| 一般社団法人日本公園施設業協会東京支部 | 学校法人玉川学園 | 株式会社ホテル精養軒 |
| 一般社団法人日本造園建設業協会神奈川県支部 | 学校法人大西学園 | 株式会社ホリプロ |
| 一般社団法人日本旅行業協会 | 学校法人カリタス学園 | 株式会社横浜銀行 |
| 一般社団法人神奈川県建築士会川崎支部 | 学校法人聖マリアンナ医科大学 | 株式会社ヨネヤマ |
| 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会 | 学校法人洗足学園 | 株式会社よみうりサポートアンドサービス |
| 一般社団法人神奈川県測量設計業協会川崎支部 | 学校法人東成学園（昭和音楽大学） | 株式会社よみうりランド |
| 一般社団法人川崎建設業協会 | 神奈川県県土整備局 | 川崎・しんゆり芸術祭実行委員会 |
| 一般社団法人川崎市空調衛生工業会 | 神奈川県個人タクシー協会 | 川崎アゼリア株式会社 |
| 一般社団法人川崎市交通安全協会 | 神奈川県産業資源循環協会川崎地区委員会 | 川崎海洋少年団 |
| 一般社団法人川崎市子ども会連盟 | 神奈川県タクシー協会川崎支部 | 川崎河川漁業協同組合 |
| 一般社団法人川崎市食品衛生協会 | 神奈川県中小企業家同友会川崎支部 | 川崎北間税会 |
| 一般社団法人川崎市鍼灸マッサージ師会 | 神奈川県中小企業家同友会たま田園支部 | 川崎区文化協会 |

**川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
構成団体名簿**

2/4

| | | |
|------------------|--------------------------|--------------------------|
| 川崎港運協会 | 川崎市地球温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議） | かわさき若者会議 |
| 川崎工業振興倶楽部 | 川崎市中央卸売市場北部市場協会 | 川崎ワカモノLab |
| 川崎サッシ会 | 川崎市通信設備連絡協議会 | カワスイ川崎水族館 |
| 川崎市 | 川崎市道路利用者会議 | キヤノン株式会社川崎事業所 |
| 川崎市防火協会連合会 | 川崎市廃棄物減量指導員連絡協議会 | 協同組合川崎市建築家の会 |
| 川崎市あゆみの会 | 川崎市PTA連絡協議会 | キングスカイフロントネットワーク協議会 |
| 川崎市一般廃棄物処理業連絡協議会 | 川崎市福祉サービス協議会 | グランツリー武蔵小杉 |
| 川崎市栄養士会 | 川崎市文化協会 | 慶應義塾 |
| 川崎市外国人市民代表者会議 | 川崎市防犯協会連合会 | 京王電鉄株式会社 |
| 川崎市川連建設協力会 | 川崎市保護司会協議会 | 京浜急行電鉄株式会社 |
| 川崎市管工事業協同組合 | 川崎市みどりの事業所推進協議会 | 公益財団法人川崎市公園緑地協会 |
| 川崎市議会 | 川崎市民生委員児童委員協議会 | 公益財団法人川崎市産業振興財団 |
| 川崎市計量協会 | かわさきジャズ実行委員会 | 公益財団法人河川財団 |
| 川崎市工業団体連合会 | 川崎住宅管理保全建築協同組合 | 公益財団法人川崎市国際交流協会 |
| 川崎市更生保護女性連絡協議会 | 川崎商工会議所 | 公益財団法人川崎市市民自治財団 |
| 川崎市交通安全母の会連合会 | 川崎市レクリエーション連盟 | 公益財団法人川崎市生涯学習財団 |
| 川崎市子ども会議 | 川崎市老人福祉施設事業協会 | 公益財団法人川崎市消防防災指導公社 |
| 川崎市住宅供給公社 | 川崎市労働組合連合会 | 公益財団法人川崎市シルバー人材センター |
| 川崎市消防団長会 | 川崎信用金庫 | 公益財団法人川崎市身体障害者協会 |
| 川崎市食生活改善推進員連絡協議会 | 川崎たばこ商業協同組合 | 公益財団法人川崎市スポーツ協会 |
| 川崎市信用保証協会 | 川崎地域連合 | 公益財団法人かわさき市民活動センター |
| 川崎市スポーツ推進委員連絡協議会 | 川崎鶴見臨港バス株式会社 | 公益財団法人かわさき市民しきん |
| 川崎市生活協同組合運営協議会 | 川崎東京会 | 公益財団法人川崎市老人クラブ連合会 |
| 川崎市青少年指導員連絡協議会 | 川崎西間税会 | 公益財団法人東京交響楽団 |
| 川崎市青年工業経営研究会 | 川崎新田ボクシングジム | 公益財団法人都市緑化機構 |
| 川崎市全町内会連合会 | 川崎フロンターレ後援会 | 公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会川崎南支部 |
| 川崎市造園建設業協同組合 | 川崎文化会議 | 公益社団法人川崎市病院協会 |
| 川崎市総合文化団体連絡会 | 川崎南間税会 | 公益社団法人全日本不動産協会神奈川県本部川崎支部 |
| 川崎市地域教育会議行政区議長会 | 川崎臨港倉庫埠頭株式会社 | 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会 |
| 川崎市地域女性連絡協議会 | 川崎労働者福祉協議会 | 公益社団法人日本家庭園芸普及協会 |

**川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
構成団体名簿**

3/4

| | | |
|---------------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 公益社団法人神奈川県柔道整復師会川崎支部 | 東京地方税理士会川崎西支部 | プレス工業株式会社 |
| 公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会川崎北支部 | 東京ガスネットワーク株式会社川崎支店 | プロレスリング・ヒートアップ株式会社 |
| 公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会川崎中支部 | 東京地方税理士会川崎北支部 | 法政大学第二中・高等学校 |
| 公益社団法人川崎港振興協会 | 東京地方税理士会川崎南支部 | ホテル縁道 |
| 公益社団法人川崎市医師会 | 東京電力パワーグリッド株式会社川崎支社 | みぞのくち新都市株式会社 |
| 公益社団法人川崎市看護協会 | 東レ建設株式会社 | 三井不動産株式会社 |
| 公益社団法人川崎市歯科医師会 | 特定非営利活動法人とどろき水辺 | 三井不動産レジデンシャル株式会社 |
| 公益社団法人川崎市獣医師会 | 特定非営利活動法人川崎市障害福祉施設事業協会 | 三菱ふそうトラック・バス株式会社 |
| 公益社団法人川崎市幼稚園協会 | 特定非営利活動法人しんゆり・芸術のまちづくり | 宮前区文化協会 |
| 公益社団法人川崎清港会 | 特定非営利活動法人アクト川崎 | 武蔵小杉エリアプラットフォーム |
| 公益社団法人川崎西法人会 | 特定非営利活動法人かわさき歴史ガイド協会 | 横浜川崎国際港湾株式会社 |
| 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 | 特定非営利活動法人高津区文化協会 | ラゾーナ川崎（三井不動産商業マネジメント株式会社） |
| 幸区文化協会 | 特定非営利活動法人多摩川エコミュージアム | ららテラス武蔵小杉（三井不動産商業マネジメント株式会社） |
| サントリーホールディングス株式会社 | 特定非営利活動法人多摩川干潟ネットワーク | |
| JFEスチール株式会社東日本製鉄所 | 特定非営利活動法人ピープルデザイン研究所 | |
| 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 | 独立行政法人都市再生機構 | |
| 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部児童・母子福祉施設協議会 | 中原区文化協会 | |
| 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 | 日鉄興和不動産株式会社 | |
| 城南信用金庫 | 日本貨物鉄道株式会社関東支社 | |
| 新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム | 日本政策金融公庫 | |
| 住友生命保険相互会社 | 日本電気株式会社玉川事業場 | |
| 生活クラブ生活協同組合 | 日本冶金工業株式会社川崎製造所 | |
| セレサ川崎農業協同組合 | 日本映画大学 | |
| 多摩川バーベキュー広場共同事業体 | 日本たばこ産業株式会社神奈川支社 | |
| 多摩区文化協会 | 日本ボーイスカウト川崎地区協議会 | |
| TEAM NETSUGEN | 日本ホテル株式会社（ホテルメトロポリタン川崎） | |
| 東亜石油株式会社 | 認定特定非営利活動法人カタリバ | |
| 東海旅客鉄道株式会社 | 東日本電信電話株式会社川崎支店 | |
| 東急株式会社 | 富士通株式会社川崎工場 | |
| 東急不動産ホールディングス株式会社 | 富士電機株式会社川崎工場 | |

（五十音順・敬称略）

小計253団体

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
構成団体名簿

参 与

4/4

| |
|------------------------|
| 朝日新聞社川崎支局 |
| イツツ・コミュニケーションズ株式会社 |
| NHK横浜放送局 |
| 株式会社神奈川新聞社 |
| 株式会社時事通信社横浜総局 |
| 株式会社ジェイコム湘南・神奈川 町田・川崎局 |
| 株式会社タウンニュース社川崎支社 |
| 株式会社テレビ神奈川 |
| かわさき市民放送株式会社 |
| 共同通信社横浜支局 |
| 産経新聞社横浜総局 |
| 東京新聞川崎支局 |
| YOUテレビ株式会社 |
| 横浜エフエム放送株式会社 |
| 読売新聞川崎支局 |

(五十音順・敬称略)

小計15団体

合計268団体

川崎市市制 100 周年記念事業基本計画

Colors, Future! Actions ガイド (案)



川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

「Colors, Future! Actions ガイド（川崎市市制 100 周年記念事業基本計画）」（以下「本ガイド」という）は、令和 6（2024）年 7 月 1 日に迎える市制 100 周年という歴史的な節目に向けて、さまざまな企業、団体、市等で構成される「川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」が策定しました。

記念事業を一過性のイベントとせず、「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとするため、本ガイドにおいて、記念事業のコンセプトや展開などの記念事業の概要をオール川崎市で共有していきます。

本ガイドに基づき、さまざまな主体が主役となる記念事業の検討が始まります。これから実行委員会において、主催事業を企画していくとともに、各主体が検討した事業の募集を行っていきます。皆さま一人ひとりの想いや夢をぜひ事業として提案してください。皆さまの事業をつなぎ、かけ合わせ、多様で多彩な事業を生み出して、一緒に市制 100 周年から始まる「あたらしい川崎」をつくっていきましょう。

目次

1 記念事業の概要

- (1) 記念事業のコンセプト
- (2) 記念事業のプラットフォーム・ステートメント
- (3) 記念事業プラットフォームのロゴマーク
- (4) 記念事業の展開
 - ① 「Colors, Future! Actions」取組イメージ
 - ② 15 の Action テーマ（ラベリング）
 - ③ Action テーマ使用（取組推進）イメージ
- (5) 実施期間
- (6) 時期ごとの目的・事業
- (7) 記念事業構成
- (8) 全国都市緑化かわさきフェア

2 記念事業の実施体制・スケジュール

- (1) 実施体制
- (2) 基本方針
- (3) 広報計画・協賛計画
- (4) スケジュール

参考 川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会の設立について

1 記念事業の概要

(1) 記念事業のコンセプト

記念事業のコンセプトを川崎市ブランドメッセージ「Colors,Future! いろいろって、未来。」とします。ブランドメッセージ「Colors,Future! いろいろって、未来。」の実行による未来の可能性の場づくりをしていくことで、さまざまな活動や価値が生まれ、この先 100 年に向けた川崎市の成長の機会にします。

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

市制 100 周年という歴史的な節目を「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとするために、川崎市ブランドメッセージに込められた「多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちを目指していく」という意味を、「多様性」を可能性にして発展してきた本市の歴史を振り返りながら、改めて共有し、記念事業として、次の 100 年に向けた、さまざまな主体による多様なアクションが生まれていく活動の場をつくっていきます。記念事業で生まれた新たな活動や価値から川崎の文化や未来をつくりだし、この先 100 年に向けた川崎市の成長の機会にしていきます。

(2) 記念事業のプラットフォーム・ステートメント

記念事業プラットフォーム：「Colors,Future! Actions」

Colors, Future! Actions

川崎のどんなところが好きですか。

お気に入りの場所。ほっとするまちの仲間。
ひとりひとりの“好き”をつなぎ、かけ合わせて、
いっしょに川崎を育てていこう。

このまちに暮らし、このまちを発展させてきた
たくさんの人たちに感謝を抱きながら、
あたらしい川崎を未来の人たちへとつないでいこう。

いろいろな人たちが集まる川崎だからこそ、
多様で多彩なアクションを、つぎつぎと。

100年目の川崎市ではじまる Colors, Future! Actions。
“好き”があふれるまちづくりを、さあいっしょに。

記念事業のコンセプト「Colors,Future! いろいろって、未来。」を具現化する場の設定や活動を記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」と総称して、市民一人ひとり・企業・団体等が自由に参加できる活動の場を設けます。市内のさまざまな主体が重なりあい、つながりあいながら、記念事業を「Action」として展開していくことで、市制100周年からはじまる「あたらしい川崎」を生み出していく活動の場とします。

(3) 記念事業プラットフォームのロゴマーク



記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」のロゴマークを制作し、記念事業のシンボルとして広く PR します。

(4) 記念事業の展開

① 「Colors, Future! Actions」 取組イメージ

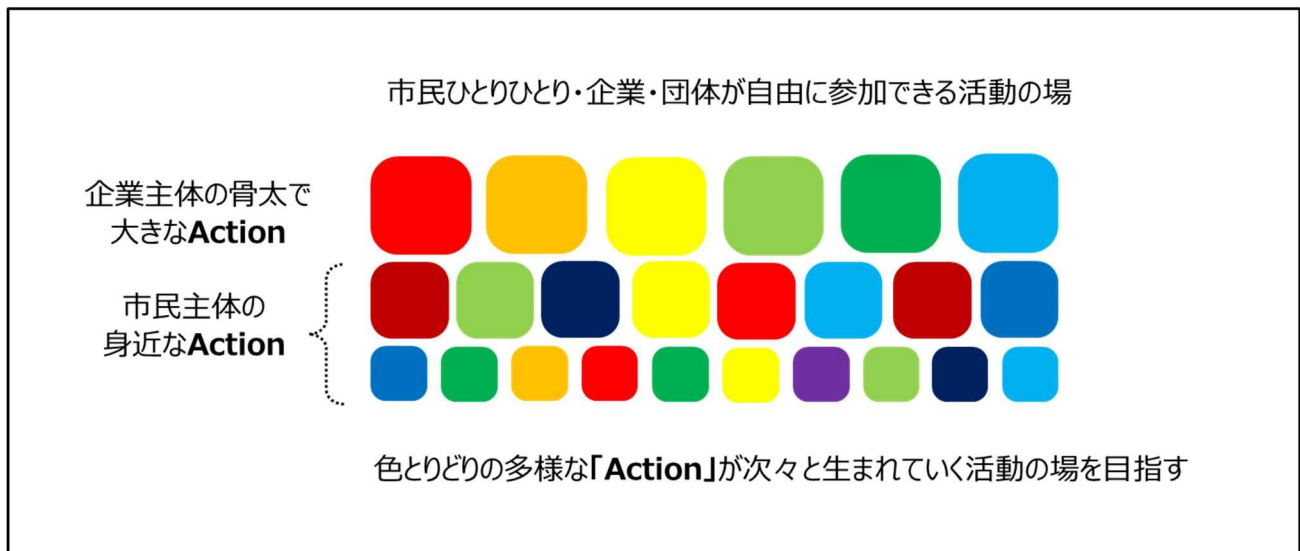
記念事業は、市内のさまざまな主体が、既存の取組も含め記念事業のコンセプトを踏まえた多様で多彩な「Action」を展開していきます。

市制100周年記念事業プラットフォーム

【川崎市の未来を構想し、実現へと共創する活動の場】

Colors, Future! Actions

一人ひとりの“好き”をかけ合わせることで、いっしょにあたらしい川崎をつくっていく



[実行委員会][市][市民等]
の様々な主体が連携しながら多
様で多彩なActionを創出する

実行委員会

市民等(パートナー)

川崎市(各局区)

② 15のActionテーマ(ラベリング)

「Colors,Future! Actions」に関わるさまざまな主体が、「より川崎がよくなる」「より川崎を好きになる」ことにつながる取組として、自分ならどんなActionができそうか企画・検討しやすくするために、「より川崎をよくする」取組の“目印”を15個示して、「Actionテーマ」として設定します。

COLORS, FUTURE! ACTIONS

KAWASAKI 100th





ACTION 01

グリーン・コミュニティ

みどりを増やすのみならず、みどりと人の多様で新しい関係づくり。都市環境整備の活動など。



ACTION 02

ブランディング

川崎ブランドを伝えるメディアの開発や、新たなスーベニアの開発など。



ACTION 03

ビジネス・インキュベーション

企業支援・研究開発（スタートアップ支援・量子コンピューターネイティブの育成など）



ACTION 04

ネクストジェネレーション

ブレイキンやBMX、スケートボードなど若者文化を広める活動や、若者のアクションを応援する活動。



ACTION 05

名物フード

ダイバーシティを体現するソウルフードの開発。フードロスアクションの推進など。



ACTION 06

チアアップ

シニア・健康・子育てなどを応援する活動。



ACTION 07

ナイトタイムエコノミー

ナイトマルシェの開催や、夜でも安全に楽しめる
パークの整備など。



ACTION 08

サステナブル

環境・臨海部に関する活動。脱炭素の取り組みや循環型の持続可能なまちづくりに関する取り組み。環境技術など。



ACTION 09

イベント・祭

フェスの開催や、地産地消マルシェの推進、ハロウィンに続くシンボルイベントの創出など。



ACTION 10

Well-being

健康福祉。コミュニティへの参加や憩いの場の創出など。



ACTION 11

グローバル

インバウンド向けの情報発信、コト消費の開発、
在住外国人との交流支援など。



ACTION 12

アート&ミュージック

文化・音楽に関する活動全般。アートのDX推進。
新たな表現スペースの創出など。



ACTION 13

スポーツ

サッカーやバスケットをはじめとする、スポーツに関
わるもの全て。



ACTION 14

学び

まちの歴史探求や工場見学といった学び体験や
コンテンツなど。



ACTION 15

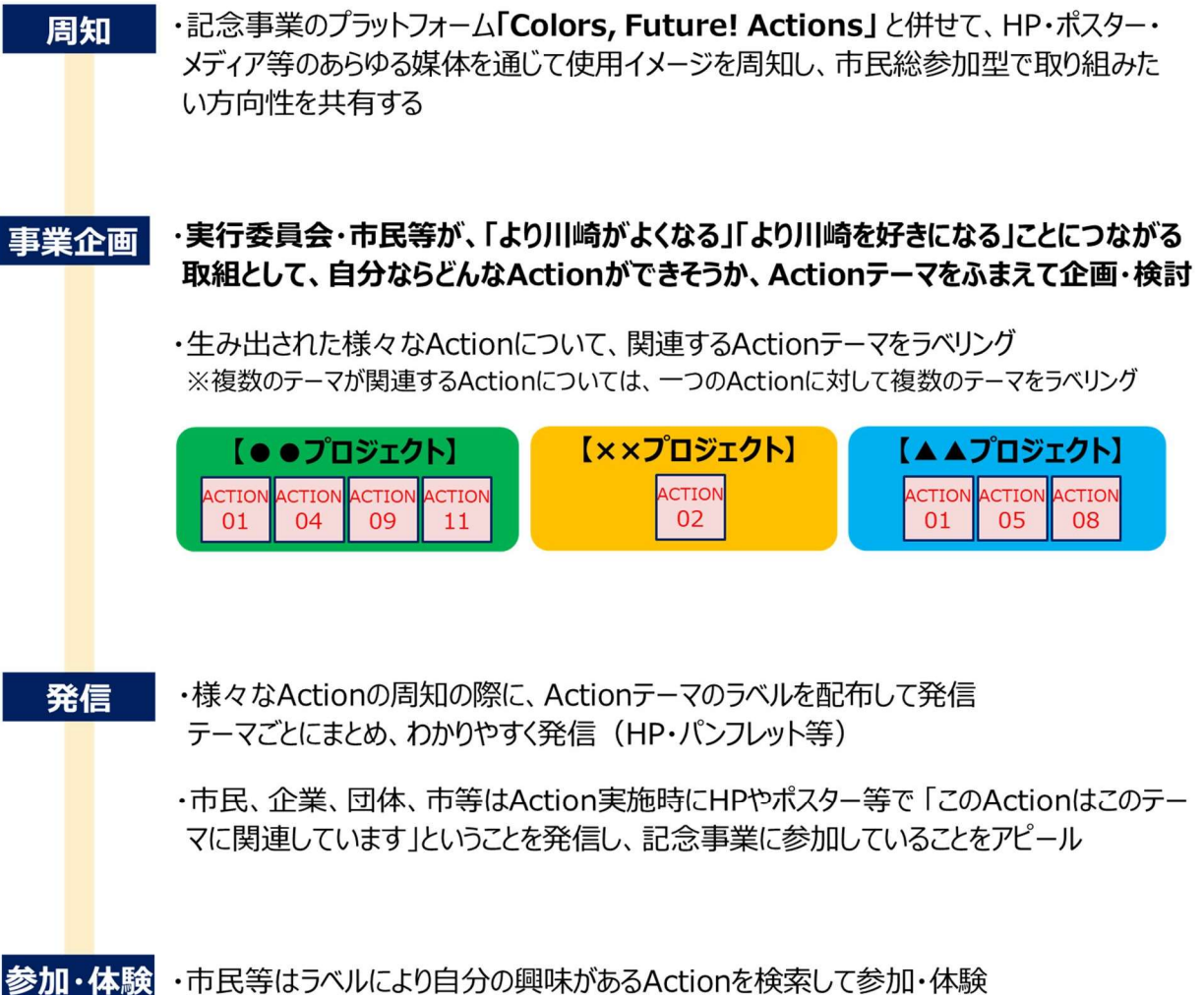
安全・安心

防犯や地域の見守り、災害への備えといった安
全・安心のまちかわさきへの取り組みなど。

③ Action テーマ使用（取組推進）イメージ

生み出されたさまざまな Action に関連する Action テーマのラベル（複数の選択が可）を実行委員会から市民、企業、団体、市等に配布し、テーマごとにまとめて、実行委員会ホームページ等で分かりやすく発信します。また、市民、企業、団体、市等は、Action 実施時の各種広報においてテーマのラベルを使用すること等ができます。

なお、市民等はラベルにより自分の興味がある Action を検索して、参加・体験することができます。



(5) 実施期間

記念事業期間：令和6（2024）年4月1日～令和7（2025）年3月31日

記念事業は、市制100周年の市制記念日を含む年度である令和6（2024）年4月1日から、令和7（2025）年3月31日にかけて実施します。

それ以前についても、準備期間として、市制100周年に向けて市全体の機運を高めるためのPR事業等の実施や記念事業に向けたさまざまな活動等をします。

(6) 時期ごとの目的・事業

記念事業期間の令和6（2024）年度だけではなく、それ以前の準備期間からも市制100周年に向けた各取組を通して、川崎市に関わる多くの方に「川崎を知って」→「記念事業に関わって、つながって」→「川崎を好きになって」いただくために、期間ごとに目的を示して事業等を展開します。

そして、記念事業の中で生まれたAction（行動）が、一過性ではなく、川崎の文化として次の100年根付いていくようなしくみや仕掛けを検討します。

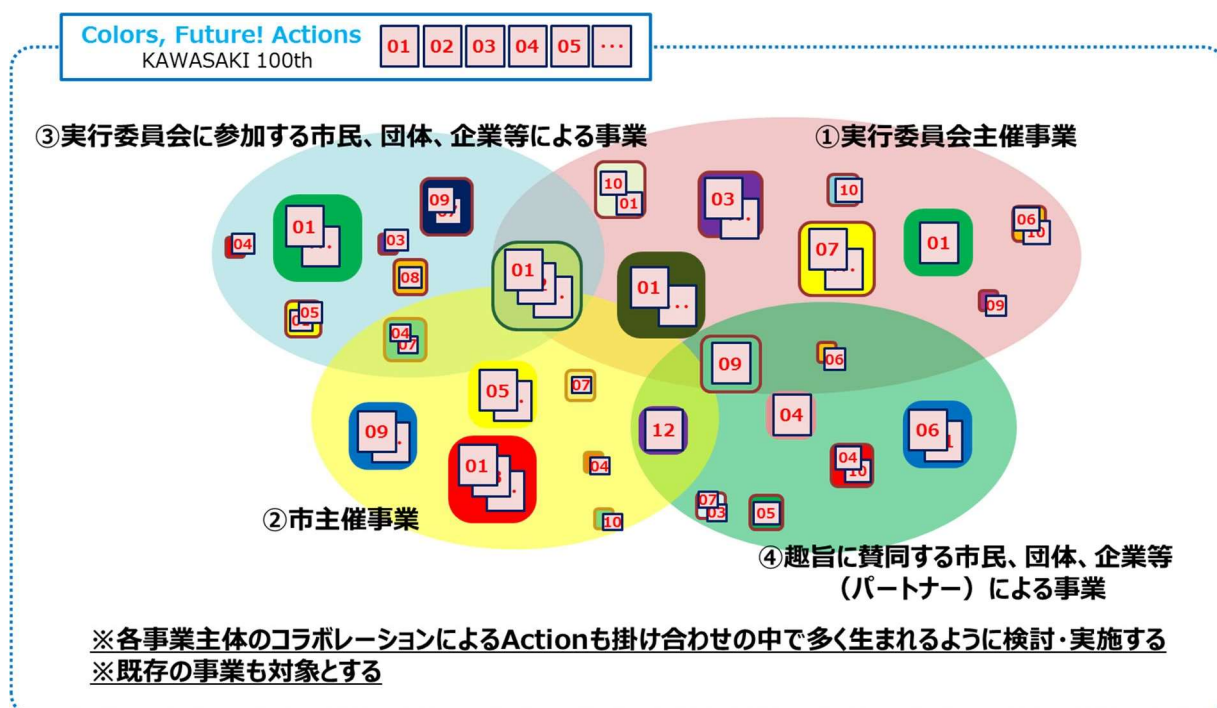
| | 準備期間 (令和5(2023)年度) | 記念事業期間 (令和6(2024)年度) |
|--------|--|---|
| 目的 | 「川崎を知ろう」 | 「記念事業に関わって」 →「川崎を好きになろう」 |
| PR事業 | 記念事業に多くの市民が参加や参画してもらえるように、またオール川崎市で市制100周年を祝うことができるように「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRを中心に実施 | 「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRとともに、多彩なActionの取組を広報し、記念事業に関わってもらうPRを実施 |
| Action | 令和6年度の記念事業実施に向けて先導していくAction (単発事業・イベントではなく、翌年度にむけて熱量をあげていくAction) | 記念事業のコンセプトを踏まえた多彩なAction |

(7) 記念事業構成

記念事業は、実行委員会が実施する①実行委員会主催事業、市が実施する②市主催事業、③実行委員会に参加する市民、団体、企業等による事業、④趣旨に賛同する市民、団体、企業等（パートナー）による事業で構成されます。

既存の事業も対象とし、各事業主体のコラボレーションによる Action も掛け合わせの中で多く生まれるように検討・実施します。

事業構成イメージ



実行委員会ホームページの開設後、各主体が検討した事業の募集を次のとおり行っていきます。皆さままでどんな Action ができそうか企画・検討していただき、一人ひとりの想いや夢をぜひ事業として提案してください。

今後の事業募集のスケジュール（予定）

- ・令和4（2022）年10月頃～12月頃 事業提案の募集
⇒令和5年（2023）年3月策定の実施計画に反映
- ・令和5（2023）年7月頃～12月頃 事業提案の募集
⇒令和6年（2024）年3月の実施計画改定に反映
- ・令和6年（2024）年4月以降も記念事業期間内は随時事業提案の受付を行い、実施計画に追加

(8) 全国都市緑化かわさきフェア

市制 100 周年記念の象徴的事業として、全国都市緑化かわさきフェアを開催します。

全国都市緑化フェアは、都市緑化の意識の高揚、都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより、国地方公共団体及び民間の協力による都市緑化を全国的に推進し、緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的として開催するもので、全国各地で巡回して開催されています。

本市では、市制 100 周年の節目を迎える令和 6（2024）年度に、全国都市緑化フェアの開催を目指して誘致に取り組み、令和 4（2022）年 1 月に国土交通大臣の同意を得て開催が決定しました。

令和 6 年度のかわさきフェア開催に向けて、令和 3（2021）年度に基本計画骨子を策定するとともに、令和 5（2023）年度に基本・実施計画を策定します。

全国都市緑化かわさきフェアでは、みどりが持つポテンシャルを効果的に活用し、これまで培ってきた川崎の強みや各地域の特色を活かしながら、各分野の取組と連携して、多様な主体がつながり、行動するきっかけとする市民総参加型のフェアとなるよう、フェア開催以降にもつながる様々な取組を、フェア開催前から展開していきます。

- 名 称 第 41 回 全国都市緑化かわさきフェア
- 主催者等 主催者 : 川崎市、公益財団法人都市緑化機構
実施主体 : 市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
- 開催期間 令和 6(2024)年 10 月中旬～11 月上旬／令和 7(2025)年 3 月上旬～ 3 月下旬
(日程の詳細については要調整)
- 会 場 コア会場 : 富士見公園、等々力緑地、生田緑地
協賛・連携会場等 : 駅、商業施設、民有空地、区役所、緑化推進重点地区、公園緑地、
バーチャル会場 など
- 統一主題 「みどりで、つなげる。みんなが、つながる」
- 愛 称 「Green For All KAWASAKI 2024」
- シンボルマーク

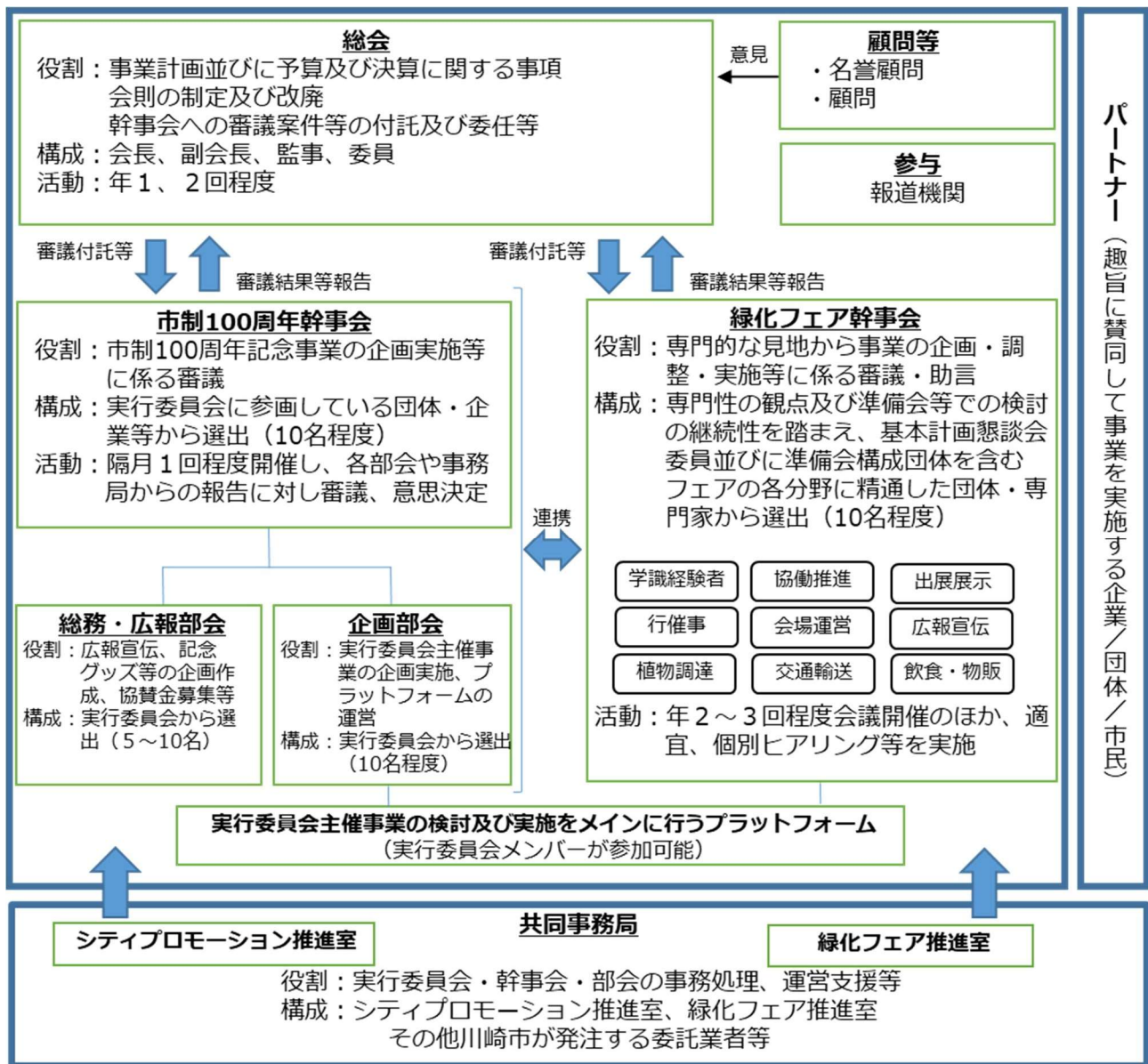
「Colors,Future! Actions」の取組の一つである「Green For All」を表現するため、みどりをツールに、人と人、人と暮らしが緩やかにつながっていく様子を、区の数である 7 枚の葉を重ね、市民の活動（アクション）がさらに広がっていくイメージを、多彩な色でロゴ全体を花に見たてて表現。



2 記念事業の実施体制・スケジュール

(1) 実施体制

記念事業は、令和6（2024）年度に開催する「全国都市緑化かわさきフェア」を象徴的な事業として、一体的な展開を図っていくため、緑化フェアと合同の「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を設立し、推進します。また、実行委員会の活動の意義を伝え、記念事業及び緑化フェアの趣旨に賛同する市民等を巻き込む仕組みとして、実行委員会にパートナー制度を創設し、さまざまな主体の皆さまと連携・協力しながら記念事業を展開します。



(2) 基本方針

令和4（2022）年3月に川崎市が策定した「川崎市市制100周年記念事業の基本的な考え方」に基づき、記念事業の実施に向けた取組の基本方針を次のとおり定め、記念事業で生まれた新たな活動や価値から川崎の文化や未来をつくりだし、この先100年に向けた川崎市の成長の機会にしていきます。

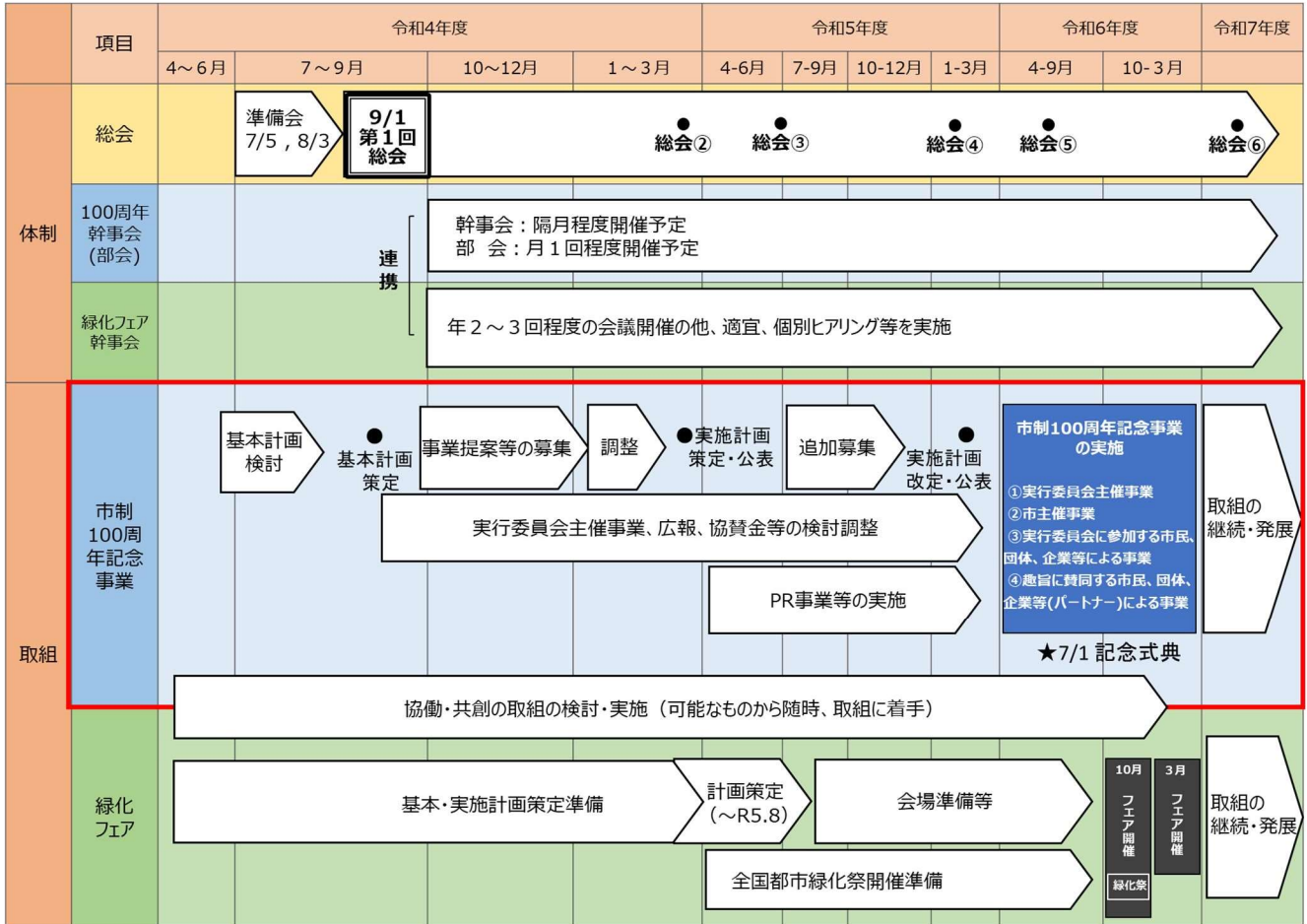
- ① 川崎市ブランドメッセージへの共感を喚起する。
- ② 新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。
- ③ 市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

(3) 広報計画・協賛計画

実行委員会総務・広報部会と緑化フェア幹事会が連携して検討し、実施計画に反映します。

(4) スケジュール

実施計画策定に向けて、実行委員会から事業提案等の募集を行い、実施計画に反映します。令和5（2023）年3月の実施計画策定・公表後も、追加事業を募集し、ローリングをして、令和6（2024）年3月頃に実施計画を改定・公表します。また、その後も随時、追加事業の受付を行い、実施計画の事業一覧に追加します。



○設立趣旨

川崎市は、大正 13（1924）年に川崎町と大師町、御幸村の 2 町 1 村の合併により市制が施行して以来、令和 6（2024）年 7 月 1 日に市制 100 周年を迎えます。

人口約 5 万人から始まった本市は、政令指定都市として 6 番目の人口を擁する大都市へと成長しました。京浜臨海部の一翼を担う工業都市としての発展を経て、現在では、多くの先端産業が集積するとともに、音楽・スポーツ・文化など多彩な魅力を有する活力ある都市として、今なお成長を続けています。

市制 100 周年という歴史的な節目に、先人の努力や功績に感謝し、時代とともに変貌してきた川崎市のこれまでのあゆみや歴史・文化を知り、川崎市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有し、市民に「愛着」と「誇り」を持っていただく機会とするとともに、将来にわたって、誰もが暮らしやすい笑顔あふれる「最幸のまち」へとつなげていくため、この契機を未来に向けた活力ある「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとしていきます。

また、市制 100 周年の象徴的な事業として、都市緑化を全国的に推進し、緑豊かな潤いある都市づくりに寄与することを目的とした、花と緑の祭典である全国都市緑化フェアを令和 6（2024）年度に川崎市で開催します。

かわさきフェアでは、これまでのみどりの歴史や強み等を振り返りながら、みどりについて一緒に考え、行動することで、新たなみどりの文化を醸成し、だれもが住み続けたいまちへとつなげていくための大きなチャンスであると捉え、川崎らしいみどりを全国に向けて発信していきます。

令和 6（2024）年に迎える市制 100 周年及び全国都市緑化かわさきフェアの開催に向けて川崎市全体を盛り上げるため、そして市制 100 周年記念事業及び全国都市緑化かわさきフェアを一過性のイベントとしないため、さらには「あたらしい川崎」を生み出していくため、さまざまな主体が垣根を越えて力を掛け合わせ、市民、企業、団体、市等によるオール川崎市で取組を推進し、多彩な記念事業を展開していきます。

この市制 100 周年記念事業及びかわさきフェアの円滑な実施及び運営を図るため、ここに、「川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を設立します。

川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

会長 福田 紀彦

川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局

(川崎市総務企画局シティプロモーション推進室内)

電話 044-200-1215、1216

Eメール 17skinen@city.kawasaki.jp